公益社団法人埼玉県理学療法士会
令和7年度第3回理事会議事録

1. 開催日時：令和7年7月15日（火）19：00～21：05

2. 会 場：インターネット会議

3. 理事現在数及び定足数

理事現在数 18名 定足数 10名

4. 出席理事数 18名

出席理事： 水田宗達、岡持利亘、田口孝行、渡邊雅恵、阿久澤直樹、馬崎昇司、菊地裕美
横山浩康、渡邊賢治、杉本諭、兵頭甲子太郎、三宮将一、穎川和彦、榎本隆
高野大智、米澤隆介、平野輝利人、森島健

欠席理事：

5. 監事現在数及び出席監事氏名

監事現在数 2名

出席監事：清宮清美、栗田清人

欠席監事：

6. 出席部長・エリア長・委員長

塚田陽一

7. 出席部員

西岡幸哉（書記）

8. 議長の氏名

水田宗達

9. 議 題

<計画内審議>

部長・エリア長・委員長選任について

【職能局】埼玉県への要望

【第33回埼玉県理学療法学会】後援依頼（後援・協賛・企業展示） について

<計画外審議>

なし

<報告事項>

【事務局】LINEWORKS 審議について

【教育局】症例検討会開催に向けた、教育局・ブロック間の連携について

【財務局】日当請求書の押印廃止について

10. 理事会の議事の経過の要領及びその結果

(1) 定足数の確認等

冒頭、本理事会はインターネット会議のため出席者の通信状況を確認し、問題なく進行できることを確認した。また、議長が定足数の充足を確認し、本会議の成立を宣言した。

(2) 議案の審議状況及び議決結果等

<計画内審議事項>

【部長・エリア長・委員長選任について】

議長の求めに応じ、事務局部長選任について菊地事務局長から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、財務局部長選任について横山財務局長から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、事業局部長選任について渡邊賢治事業局長から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、学術局部長選任について杉本学術局長から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、教育局部長選任について兵頭教育局長から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、広報局部長選任について三宮広報局長から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、職能局部長選任について潁川職能局長から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、東部ブロックエリア長選任について榎本東部ブロック理事から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、西部ブロックエリア長選任について高野西部ブロック理事から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、南部ブロックエリア長選任について米澤南部ブロック理事から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、北部ブロックエリア長選任について平野北部ブロック理事から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、ブロック連絡委員長選任について馬崎担当副会長から説明があった。

審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、国際スポーツ競技対策委員長選任について阿久澤担当副会長から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、組織運営部門委員長選任について渡邊雅恵担当副会長から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、会員成長戦略委員長選任について馬崎担当副会長から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、学術教育部門委員長選任について田口担当副会長から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、専門性部門委員長選任について阿久澤担当副会長から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

議長の求めに応じ、職能部門委員長選任について岡持担当副会長から説明があった。
審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

【職能局】埼玉県への要望について

穎川職能局長から、認定スクールトレーナーの学校保健への関わりについての要望書、産業保健と労働災害防止についての要望書、母子保健についての要望書を資料に基づき説明があった。

岡持 皆さんから承認もらえればこの内容で進めていきたい

田口 毎年の県への要望として、当会での部署や委員会としてどこが担当していくのか。割り当てる部署も想定して言うておいてもよいのではないかな。今後継続して要望していく上でも明確にした方が今回だけで終わらずにしていけるのではないかな。

阿久澤 理事会で業務推進部が産業保健に関しては進めていく話になっている

岡持 介護施設で働く職員向けの離職防止等はやっていたが違う施設や側面での事業もできるかな

水田 この3点について要望を進めてもらう方向でよいか。士会としてもどう予算を掛けていくかも含めて検討してく。

審議の結果、原案通り要望していくことが出席理事全員一致で承認された。

【第33回埼玉県理学療法学会】後援依頼（後援・協賛・企業展示）について
議長の求めに応じ、資料に基づき、第33回埼玉県理学療法学会後援依頼（後援・協賛・企業展示）について説明があった。

上記の説明に関連して、次の質疑応答があった。

杉本 抄録の広告は何か記載があるか

田口 賛助会員の方々、または企業展示に際して広告をお願いしています

杉本 抄録1枚いくら等の記載はあるか

田口 8ページに詳細の記載があります

田口 例年では6月中におこなっていたが、遅れたぶん少し融通を利かせることを考えている

杉本 大学に広告の依頼が来るが、夏休みに入ると対応が難しくなるので早めに連絡した方がいいのではないか

田口 承認が得られればすぐにメールをして対応する

審議の結果、原案通り、出席理事全員一致で承認された。

<計画外審議事項>

なし

<報告事項>

【事務局】LINEWORKS 審議について

資料に基づき説明があった

【教育局】症例検討会開催に向けた、教育局・ブロック間の連携について

兵頭教育局長より資料に基づき説明があった

上記の説明に関連して次の質疑応答があった

田口 私から補足すると、各ブロックでも生涯学習関係の研修会をやっている。講師がかなり重なっていることもある。そういうこともあり、打ち合わせや話し合いができた方がいいのではないかと考えている。また、施設内の症例検討会は隣近所の施設で日程を共有する等できるいいのではないかと考える。ブロック連絡会議のような形で打ち合わせができるものがあるとよいのでは。

岡持 県全体として症例検討会が本当に少ないのかどうか。それとも知られていないだけということもあるのか

- 兵頭 2022年4月～2025年5月に実施された士会承認症例検討会の実施件数を調べた。若干内部分野については少ないがやっていないわけではない。やっているところもやっていないところもある。どちらかという、知られていない方が問題として大きいと考えているので情報提供ができる場を作りたいと考えている
- 岡持 オンラインと対面の割合はどうか
- 兵頭 その情報は持ち合わせていないので調べます
- 米澤 士会承認症例検討会の情報をシェアする方法だが、ホームページに挙げるしかないと考えているが、何百件もあるなかどう対応するか。またオンラインにするとかなり参加者が増えてしまい現実的には難しい部分もあるか。小規模で収まるように実施できるのが理想と考えている。
- 田口 ブロック長の方々に質問だが、ブロックの中でそのような情報共有はできていないのか
- 平野 北部ではLINEグループを作成してやっている。運営委員全員に情報が回るようにしている。
- 田口 エリアごとはどうか
- 平野 エリアにも情報が回っている
- 田口 私も広げてもエリア程度にしないと、発表者が委縮して集まらなくなる可能性もある
- 阿久澤 勤務時間内におこなっている施設もあるので士会が承認している症例検討会なら他施設も参加できる時間に開催するなどルール作りをできるといいのでは
- 高野 うちのブロックもLINEグループを作っている
- 榎本 うちも同様にLINEグループを作って情報を回している
- 森島 東京はブロック単位よりも市町村で動いていることが多い
- 馬崎 この話が出たときに、私としてはブロックの垣根を超えたものがあったとしても良いなと思っていたが、米澤さんからの話にもあったように参加者が増えすぎると運営が大変だったり、発表者が集まりづらくなる側面があることがわかった。また、エリアによって症例検討会が偏っている可能性もあるのでそこは確認して考えていきたい
- 水田 また今後話し合いをして予算が必要等あれば理事会に挙げてもらえたら

<報告事項>

【財務局】日当請求書の押印廃止について

渡邊雅担当副会長より資料に基づき説明があった

水田 8月からか

渡邊雅 もし可能なら今日からでも良いと考えている

馬崎 会計担当者会議で話していただけるのか

塚田 LINE WORKS で報告して、会計担当者会議で説明してもらえればいいのか

杉本 理事のサインが必要というのはどういうことか

渡邊雅 理事が了承していれば良い

栗田 規定に押印が必要をいう文言はなかったので押印廃止で良いと考えています。理事の承認は必要とさせていただいた方が不正防止はできるのでそこはお願いします

清宮 日本理学療法士協会も押印廃止しているので良い。直筆のサインは無くても良いか。

渡邊雅 日本理学療法士協会も押印も直筆もしていないのでは

清宮 どちらかだったのでは。どちらも無しだと誰が作成してもできてしまうのでは。

栗田 請求する本人が作成しないとイケない。本人がメールに添付して請求してください。

田口 押印はPCで作成できちゃうので自署じゃなくてもいいならよい。

水田 押印は廃止する方向。もちろん押印してもOKです。LINE WORKSでも報告をお願いします

<その他の事項>

水田 理事の皆様の立候補指針を読みました。各理事の重点目標や抱負等言ってもらえたらありがたい。

横山 会員相互の繋がりへの支援を進めたい。また無い袖は振れないのもあるので財務の面から皆様と協力していく。ゆくゆくは1万人規模の組織を目指していけたら。

渡邊賢 事業局として内容の見直しも必要と考えている。会員や県民のニーズにあった事業になっているのか、会の組織編成含めての見直しもしていきたい。予算の件で重複する事業も出てきていると考えている。

杉本 研究の敷居を下げられたらと考えている。施設の中で研究倫理委員会があるところもあるが、無いところもあるので日本理学療法士協会だと大変なので埼玉県でできるといいと考えている

兵頭 会員の方々が協会に入っている目的として教育という側面もあると思うのでそこを進めていく

三宮 一方通行の広報にならず、会員や県民から意見がもらえるようにやっていく。またスピード感を意識してできるようにする。

穎川 理学療法士を必要とされる方にリーチできる活動をしていきたい。理学療法士の職能を上げるために情報共有等もしていく。事業の整合性等を図り、母子保健やウィメンズヘルスや学校保健分野でも仕事をできるようにしていきたい。

榎本 エリア・ブロックの若返り、若い世代を巻き込めるようにしたい。地域啓発活動、地域に根差した活動をおこなえるようにしたい。

高野 ネットワークの構築をしっかりとっていく、SNS等を使用したやりとりとして報告だけでなく顔の見える関係作りをしていきたい

平野 地域における理学療法の発展、理学療法士の専門性の発信をしていきたい。埼玉県理学療法士会の会員数減数もあり予算削減されることも出てきているのでそこへの対策もしていきたい。

菊地 地域で皆様が自分らしく生活できるように強い地域づくりをしたい。皆さんと連携をとって会員の皆さんの意見を吸い上げておこなっていく。

渡邊雅 県士会に興味が無い人に興味を持ってもらえるようにしたい。また領収書のチェック等会計業務がスムーズにいくようにしていく。

田口 職能団体としては学術面の活性化も必要。会員の自己研鑽の手助けだけでなく、研究等学術面の裾野を広げてもう少し強化していきたい。

岡持 会員がキャリアアップをしていきたいと考えたときにできるように日本理学療法士協会の理事もしている。地域包括ケアだけでなく公衆衛生等その他のキャリアアップの仕組みを作れるようにしたい。埼玉県全ての市町村の全施設に理学療法士が配備できるようにしたい。会長が変わったのもあるのでより良い方向に進むようにしていきたい。

米澤 地域のネットワークづくりに尽力したい。また隅々まで気軽に使えるツールを探したい。

阿久澤 いまだに何のために協会があるのか、県士会があるのか言えていない。身分保障をしているということをしっかり言える団体、組織にしていきたい。新しく理事になる方等との繋ぎ手もしていきたい。

馬崎 組織力を強化していくという業務を担うと考えている。まずは自分の所属する施設から県士会活動を活性化していきたい。若い理学療法士の方に動いてもらうためにも自分から動いていきたい。

水田 できるだけ皆さんの思いを具現化していきたい。会の先々のことも考えて意見交換もしていきたい。

森島 皆様の熱い思いを聞けてありがたい。東京でも聞きたいと考える。東京、埼玉の良いところどりをできると良い。学会開催にあたり今後東京と埼玉で協力もしていけたら良い。

水田 その他意見はあるか

田口 理事に女性が少ないことも対策を考えていく必要がある

横山 会計の経過報告をさせていただく。8月の会計担当者会議でもお話する。

清宮 執行部が活性化して新しくなっていくことは必要なことと改めて感じた

栗田 私としては会計を見るが多くなる。そこをしっかりとっていく。

以上をもって議案の審議等を終了したので、21時05分、議長は閉会を宣し、解散した。
この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

会長 _____ 印

監事 _____ 印

監事 _____ 印